つなぐミライへ。

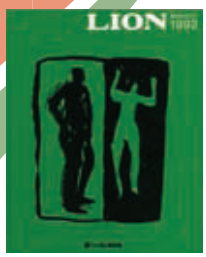
LIONICATION 220

http://www.lion-jimuki.co.jp/

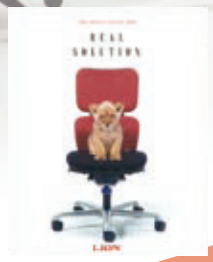
2013

2012

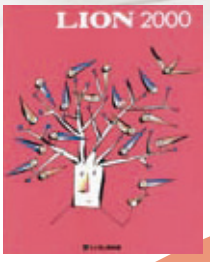
2011



1992



2008

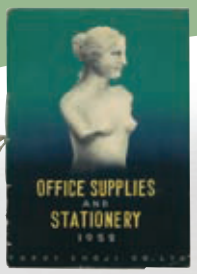


2000

1984

1971

1966



1952

1912

220th

感　謝

ライオン事務器

お客さまとライオン事務器をつなぐ
ライオン総合カタログの変遷

2012年

220周年記念ロゴ

220の数字の中を走るコーポレートカラーの赤と緑のラインは、220年間を駆け抜けた時代の流れを表現しています。緑のラインは、「過去の歴史」。当社のベースとなる創業からつながる歴史を表します。赤のラインは、「未来への成長」。これから広がり続けていく新しい流れを表しています。220の数字と過去と未来を表す2本のラインは、ともに右肩上がりの配置で今後の発展と成長を表現したデザインとしました。また、これまで当社を支えてくださった皆様への感謝の意を込めて、「感謝」の文字を配置しました。

220th
感　謝

2013年

TOP MESSAGE

社長就任のご挨拶
創業220周年に寄せて

この度、株式会社ライオン事務器の代表取締役社長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当社は、2012年（平成24年）に創業220周年を迎えることができました。先ず、これまで当社を支えてくださった株主の皆様、ユーザー様、提携先をはじめとする得意先・仕入先、金融機関など関係取引先の皆様へ「感謝」を表し厚くお礼申し上げます。このような企業の節目となる大切な時期に、社長という大任を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

当社は、1792年（寛政4年）に筆墨商として今津屋の商号にて大阪で創業しました。以来、事務能率向上に寄与すべく、欧米の文具、輸入品の取扱いを始め、文具・事務用品・オフィス什器の製造販売へと事業を拡げてまいりました。現在は、オフィスの総合メーカーとしてオフィス環境のみならず、学校、福祉施設等、幅広く事業を展開しております。その中で常に念頭に置いていることは、パイオニア精神を生かし、新しい知識の導入とたゆまぬ研究で製品の改良、新製品の開発に努めること、時流に即応した商品をお客様に提供し、お客様との相互の繁栄に寄与することです。その精神を継承して、次世代へ繋げていく為に、私は新社長として次の三つのことを心がけてまいりたいと考えています。

1.経営理念の尊重

社是では、「わが社は、常に新しい事務機器・事務システムを提供し、事務の合理化と能率向上に資し、企業の繁栄と社会の福祉に貢献できることを念願とする」としています。この考えを全社で共有し、意思決定に活かし、新しい価値に変えていくよう努めます。

2.ステークホルダーからの支持

経営方針では、「三者（造る人、売る人、使う人）の利益をはかる。」としています。
ステークホルダー（株主の皆様、ユーザー様、提携先をはじめとする得意先・仕入先、金融機関など関係取引先の皆様、従業員等、当社を支えてくださった方々）に事業へのご理解をいただき、更なる信頼関係を築いていくよう努めます。

3.従業員、組織の自律的判断

経営方針では、「常に自省、自戒し」としています。
自律的判断ができる個人、組織、企業を目指し、変革と挑戦をしていく企業づくりを目指します。

伝統ある歴史に反することなく、基本を忘れず、社会に貢献する企業として尚一層の努力を重ね、この思いを次世代へ繋げていけるよう、精励する所存です。
何卒、今後とも倍旧のご指導とご愛顧を賜りたくお願い申し上げます。

平成24年12月吉日

株式会社ライオン事務器
代表取締役社長
福井　資

昭和28年9月7日生まれ。
昭和54年3月当社入社。
昭和61年8月取締役就任。
平成6年6月代表取締役社長就任。
平成13年6月取締役会長就任。
平成15年6月監査役就任。
平成24年12月代表取締役社長就任。

ライオン事務器220周年を迎えて

お客様とともに成長していく オフィス総合メーカーへ

創業220周年を迎えたライオン事務器。当社のこれまでの歩みをご紹介します。

多穴式バインダーの創始、ドンコ帳簿新発売。

輸入品の取扱いを始め、船来物品商組合に加入する。

1881

船来文具の輸入契約をなす。

1792

創業。
福井小八郎が今津屋の屋号のもとに大阪心斎橋筋平野町に筆墨商を創めた。

4月
明治時代からの輸入品を参考に国産化した消ゴム「No.6006」。

11月
輸入事務器の国産化を図るべく研究所を開設し事務用品の製作、研究に着手する。

1895

9月
ライオンの図形を商標として登録。

製図器に使われた商標

1890

10月
株式会社福井商店を設立。

東京出張所

1921

11月
製図器部を設置。東京出張所を開設。

1931

3月
第二次世界大戦により、大阪・東京の両社屋焼失。戦後、商号を福井商事株式会社と改め、焼失をまぬがれた大阪市の寄宿寮兼倉庫において再建にのりだす。

1932

「シャッター付紙綴器」発売。

「デリカ番号器」発売。

1934

10月
株式会社
東京福井商店を設立。

1937

「ライオンパンチ」発売

1937年より販売していたペン先の売上が増大し、宣伝カーを使ったPRなどを行う。

ペン先の宣伝カー

1938

平野町本社

1939

11月
平野町の戦災跡地に本社が復帰。

1945

3月
第二次世界大戦により、大阪・東京の両社屋焼失。戦後、商号を福井商事株式会社と改め、焼失をまぬがれた大阪市の寄宿寮兼倉庫において再建にのりだす。

1951

11月
高松宮殿下、工場参観のため平野工場に台臨される。

1952

11月
鉄骨鉄筋4階建の、東京福井商店新社屋が完成。

東京福井商店新社屋

12月
東京福井商店を合併。

1953

「テープカッターNo.25」発売。

1954

「ステープラL-33」発売。

1955

5月
五代目福井庄次郎、多年業界の発展に寄与した功労により、藍綬褒章を受賞。

1956

「マークス」発売

「スチール保管庫」発売。

「スチール業務用イス」発売。

「スチール片袖デスク」発売。

1961

6月
平野工場を分離独立、福井工業株式会社として発足。

1962

「ライオンラック」発売。

1963

11月
特許デリカテーブルを開発。

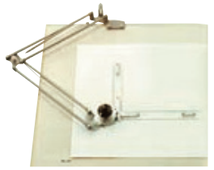
1964

12月
ライオンファイリング株式会社を設立。
静岡県に富士工場を建設。

1966

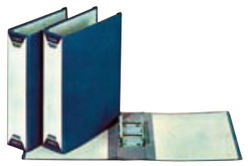
「ライオンジェットペンP50」発売。

「万能製図機械」発売。



1968

「パイプ式ファイル」発売。



「コルカ電子式卓上計算機」発売。

1970

3月
創業180周年を記念して、日本万国博に施設参加する。

1972

9月
創業180周年記念式典を開催。

1974

1月
米国市場販路拡張にともない、LION OFFICE PRODUCTS, INC.をアメリカ・カリフォルニア州に設立。

4月
ライオン運送株式会社を設立。

1975

「ライオンミスノン」発売。

1977

11月
販売店向け広報誌「ザ・ライオン」創刊。

1980

「デリカウォール」発売

6月
大阪ライオン運送株式会社を設立。

1981

4月
ライオンファイリング株式会社と東京ファイル株式会社が合併、ライオンファイル株式会社を設立。

7月
創業200周年記念社内式典を米国ロサンゼルスで開催。

1986

「ワーキングクコアLS-1」発売

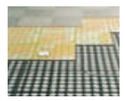
1989

仏ユーロジット社と販売提携。

1992

11月
創業200周年記念式典をシェラトントウキョウベイホテルで開催。

「ニューフロアシステムローダム」発売。



1993

7月
「NECパソコン」発売

1996

10月
商号を株式会社ライオン事務器と改める。

1997

11月
社名変更を記念して、大阪-名古屋-東京-横浜を航海する船上見本市「ボーティックライオンキャンペーン」を実施。

ボーティックライオン会場の“さんふらわあ7”

ボーティックライオン案内ポスター

1998

業界初の電子カタログ「電子箱おしながき一巻」CD-ROM版を発売。

10月
インターネットにホームページを開設。

1999

7月
オフィスレイアウトソフト「シミュレーションワールド」CD-ROM版を発売。

2002

10月
ライオン事務器216年間の貴重な資料を展示した歴史資料室を新宿本社ビルにオープン。

2005

10月
暮らしにジャストフィットする、新生活文具「Just Motto」発売。

2007

11月
地球温暖化防止「チーム・マイナス6%」に参画。

2008

5月
小学生を対象とした環境情報サイト、ライオン「ecoキッズ」をホームページ内に開設。

12月
世界初の「ショルダーサポート機構」を搭載した、未来指向のワーキングチェアー「i-Beetle」発売。

2009

10月
創業210周年記念商品
携帯スケジューラー「ポケジュール」発表。

11月
21世紀を担う未来派チェアー「AEBA-21」発売。

4月
六代目福井庄次郎、業界の発展に寄与した功労により、勲五等双光旭日章を賜わる。

2010

5月
株式会社大塚商会と資本業務提携を締結。

10月
英BBCのライセンスを取得し、地球環境保護をテーマにしたステーショナリーシリーズ「プラネットアース」を発売。

4月
オフィスサプライの総合物流サービス「NAVILION」スタート。

2012

創業220周年となる。

7月
3Dウォークスルーレイアウトサービス「LOVWALK」スタート。

7月
西日本運送部門を担う配送子会社、株式会社ライオンロジスティクスを東日本のライオン運送株式会社が吸収合併し、株式会社ライオンロジスティクスとしてスタート。

1月
国産初
防炎チェアー
新発売。

ライオンのつぶやき　漫画家松本零士氏の愛用ペン先はライオンペン「ベルベット」。あの青春の幻影もライオン事務器のペン先から生まれたのです。

ライオンのつぶやき　ライオンジェットペンは代表的筆記用具の一つとして、大阪万博の記念タイムカプセルに収納されました。開封まであと4,958年……。

設計から納入までワンストップサービス

お客さまとともにオフィスを創っています

オフィスで過ごす時間は一日の多くを占めるため、オフィスの悩みは尽きません。また、オフィスに対するご希望もお客さまの数だけあります。

ライオン事務器は創業以来220年にわたって、「人とオフィスのいい関係」を考えてきました。お客さまの多様なご要望にお応えするため、私たちは環境にやさしく、人とのつながりや使いやすさを考えた商品とサービスを提供し続けています。

オフィスだけでなく、教育施設や福祉・医療施設など、長年蓄積したノウハウを活かし、お客さまのご要望に沿った空間をご提案いたします。

また、オフィスにまつわるIT関連機器・各種事務用品などもお任せください。当社が持つ幅広いネットワークと、お客さまの経費削減を応援するオフィスサプライサービス「ナビリオン」も併用していただければ、オフィスで必要とされるあらゆるものがすべてワンストップでそろいます。

オフィスでのお困りごとがございましたら、お気軽にライオン事務器までお問い合わせください。実績豊富なノウハウを活かして、お客さまとともに最高の空間を創り出します。

ITのこともライオン事務器におまかせ!

LAN構築などのIT環境を企画、設計、工事、導入後のサポートまでハードウェアとソフトウェアの両方からお手伝いいたします。

ワーキングシーンに合わせたオフィス家具

デスク、チェアー、キャビネットなど、豊富な設計ノウハウと人間工学に基づいた技術力を駆使し、さまざまなワーキングシーンを想定した商品をご提案いたします。

使う人の立場に立って作られた事務用品

デザイン性と機能性に優れ、ロングセラー商品も多彩なステーショナリー。ユニバーサルデザインや環境対応性に優れた商品も取りそろえています。

- お手頃価格で素早くお届けできる通販サービス「ナビリオン」もございます。

文具・事務用品はもちろん、OA・PC関連用品、事務家電、生活用品、家具類、梱包・作業用品、飲料・食品にいたるまでオフィスで必要とされるあらゆる消費材を、幅広く、お安く取りそろえています。

ナビリオン・ドットコムにアクセス!
http://www.navilion.com/

海外事業

世界約80カ国へ輸出販売と、欧米・アジアからの輸入調達活動を行っております。米国、台湾と中国に子会社を持ち、現地での販売と調達活動を展開しています。ライオン製品以外も取り扱っておりますので、「自社製品を海外へ売りたい!」「欧米の付加価値製品や安価なアジア製品を仕入れたい!」「ライオン製品を海外の自社ルートで販売したい!」など、ぜひ一度お問合わせください。

海外拠点
[米国] LION OFFICE PRODUCTS, INC.
[台湾] 福獅事務機器股份有限公司
[中国] 福獅辦公用品貿易（上海）有限公司

主要マーケット
中国、香港、米国、スイス、
フィリピン、シンガポール、
ドイツ、マレーシア、台湾、オランダなど

ライオン事務器がオフィスをまるっとサポート!

空間デザイン、クリーニング、リフォーム、引越しなど、オフィスに関する幅広いサービスをプランニングからアフターケアまでトータルでサポートいたします。

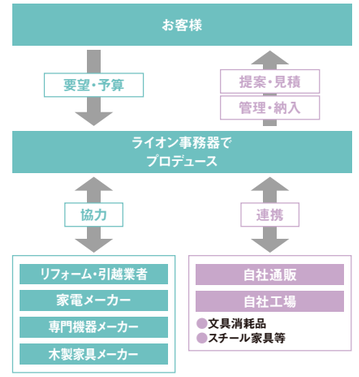
- オフィスプランニング
- オフィスのセキュリティサービス
- 引越サービス
- 内装工事・オーダー家具
- 電気・電話・LAN工事
- オフィス家具・什器のクリーニング・リフォーム
- 原状回復工事
- オフィス家具の引き取り・リサイクル

福祉施設・医療施設もライオン事務器におまかせ!

「いつも人がまんなかにいる」をコンセプトに高齢者の方々が心地よく快適に暮らせる施設づくりをお手伝いいたします。医療施設関連用品も豊富に取りそろえています。

1. 福祉施設立ち上げ支援

備品レイアウト図面の作成から、家具、備品、電化製品、専門機器、用具のご提案・販売、お引越の手配まで、ライオン事務器が窓口となって、事業者様の効率的な計画、準備をご支援いたします。



2. 豊富な納入実績

ライオン事務器は数多くの福祉施設・医療施設の納入実績があります。数々の納入実績から最適な備品環境をご提案できますので、備品の相互関係を考慮したコーディネートが可能です。

デイルーム

ナースステーション

3. 低コスト

納入実績の経験が豊富なライオン事務器ならコストをかける部分とかけない部分の選別も可能です。トータルして低コストでの福祉施設の立ち上げをお手伝いすることができます。

4. アフターフォロー

施設運営が始まってからの備品管理は、いろいろと多岐にわたり大変です。追加購入、修理依頼はどこにすれば……。ライオン事務器はアフターフォローまですべてワンストップで行いますので、施設備品の管理などもスムーズに進められます。また、日々発生する消耗品の手配も、オフィスサプライサービス「ナビリオン」などでお求めやすい価格で簡単に注文できます。

ライオン事務器の学校設備でよりよい学びの環境づくり

聞く、読む、書く、見る、運動する……。教育現場は多様化しています。ライオン事務器は、子どもたちが健康に、伸びやかに成長することを願って、さまざまな学校設備を提供することで、よりよい学校環境づくりをお手伝いいたします。

図書室用家具

研究室向け設備

オープンスペース用家具

ライオンのつぶやき　ドンコ帳簿のドンコはハゼの一種。考案者の秋元宰平氏の故郷山口県の川に生息していて馴染みがあったため名付けられました。

ライオンのつぶやき　新宿本社にはなぜか大きな鉄人28号が…！　本社ビルを守っているのか!?

お客さまとオフィスの快適な関係を目指して

培ってきた220年の信頼と想いを未来　へ

220年の間、日本のオフィスに寄り添ってきたライオン事務器の
オフィス家具と事務用品の開発に対する想いをお伝えします。

220年のブランドを受け継ぎ、発展させる

220年の歴史の中で培ってきたお客さまの信頼に応えることが、当社の商品開発のモットーです。オフィス家具においては、品質が良いのはもちろんのこと、いかに長い間ご愛用いただける商品をご提供できるか、という点を一番に考えて商品を開発しています。

オフィス家具は、大きく「デスク」、「チェアー」、「収納家具」、「間仕切り」の4つに分け、それぞれの担当が開発しています。私はチェアーを担当していますが、その中でまず第一に考えることは、快適に座っていただけるかどうかということです。それからコンセプト作りやデザイン、素材、機能の選定をしていくのですが、シンプルなコンセプトやデザインの中にも、オリジナル性を加えるように心がけています。また、より良い商品づくりにつなげるため、担当者の意見だけではなく、プランニング部門・営業からのフィードバック情報や生産工場からの意見を取り入れ、アイディアを形にしていきます。このようにして考えた商品は、年に2回行われる新商品プレゼンを経て、年間10アイテムほどリリースします。

ライオン事務器のオフィス家具は定番でスタンダードなものを豊富に取りそろえており、官公庁や学校・教育施設関連のお客さまに多くご使用いただいています。しかし、最近はオフィスのあり方が多様化しており、フリーアドレスや創造性を高めるミーティングスペースなど、コミュニケーションを促すオフィス空間創りを要望されるお客さまも増えてきています。そのためにも、お客さまより一歩先行く商品開発と提案が必要になります。長く飽きずに使っていただくためにもデザインはシンプルなものを心がける一方、柔軟にオフィスプランニングができる機能を持った商品開発に力を入れています。

これからも、品質を大事にしながら、変化するオフィスに沿った商品を開発していきたいと思います。

商品本部
商品企画開発部
泉 利治

さまざまなシーンに対応した創造性を促す空間もお任せください

オフィスの多様化により、フリーアドレスも増えています

オフィスの雰囲気に合わせて選べる家具を取りそろえています

チェアー担当・泉のおすすめチェアー

LBIS ［エルビス］

高い背もたれと自然なリクライニングができるシンクロロッキング機構により安定感のある座り心地が特長。また、深みのあるカラーラインアップとボリューム感のあるデザインで、スタンダードな価格帯の中でも高級感のある一品。

夢を育ててカタチにする夢工房プロジェクト

「夢工房」は若手社員で構成される新商品企画プロジェクトです。始まりは1980年代。若手ならではの新鮮な感性を取り入れた商品を企画をするため、入社間もない女子社員を中心に発足しました。

その想いを今に受け継ぎ、2010年8月に新たな夢工房プロジェクトを結成しました。メンバーは営業、事務、開発とさまざまな分野から集まった若手社員9名です。商品企画のポイントはただ一つ。「自分たちが実際に使いたい商品かどうか」。この点にこだわったアイディアが商品となり、2012年10月に発売されました。どれもメンバーが生活の中であったらいいなと思った夢をカタチにしました。ぜひお試しください。

夢工房プロジェクトから生まれた商品

テレビ東京系「ワールドビジネスサテライト」ほか、多数メディアで取り上げられ、話題沸騰！

ToDoLTA ［トドイータ］

パソコンモニターのフチに取り付けられるTo Doリストボード。剥がれがちな付箋をしっかり貼り付けられます。ボードの下部を折り曲げると付箋置きスペースになります。
¥399（税込）

イロキャリ

指にフィットするやわらかい持ち手とこだわりのカラーが特長のキャリングバック。厚さ70mmタイプはペットボトルも入ります。
40mm ¥840（税込）
70mm ¥997（税込）

petaFe ［ペタフィー］

鉄粉を練り込んだテープ。マグネットが使えない場所でもマグネットが使えるようになります。裏は再剥離式の粘着テープです。
¥399（税込）

夢工房プロジェクトにより企画された商品には、左のロゴマークがついています。

「手元に置いておきたい」と思える商品を

「環境に優しく、品質の良いものを」。

これが私たちライオン事務器が事務用品開発において大切にしていることです。ライオン事務器が220年を迎えることができましたのも、お客さまから得た信頼を裏切らない商品作りを目指してきたからだと思います。

一口に事務用品と言っても、ファイル、デスクマット、ゼムクリップとその種類はさまざまです。ライオン事務器では約5,000点もの事務用品を展開しています。そのため、「ファイル」、消ゴムなどの「消耗品」、パンチやステープラなどの「軽事務器」の3つのカテゴリーに担当を分けて開発しています。

ライオン事務器の事務用品は官公庁などで多くご使用いただいていますが、店頭に並ぶ一般消費者向けの商品にも力を入れています。私は開発に携わる前は営業担当でしたので、商品の使われる瞬間だけではなく、商品が店頭に陳列された際にどのように見えるかという点まで、ユーザーの目線に立って考えるように心がけています。また、使いやすさだけでなく、環境に配慮した素材を選ぶなど、すべてのお客さまに安心してご使用いただけるものを目指しています。

今後も品質と安全にこだわり続けながら、お客さまに手元に置いておきたいと思っていただけるような商品を作っていきたいと思います。

商品本部
商品企画開発部
佐藤 学

オフィス家具

文具・事務用品

220周年記念対談
古文具収集家・たいみちさん × 中村文具店（古文具店） 店主・中村研一さん

ライオン事務器・文具の歴史と魅力を探る

ライオン事務器は220年の間にたくさんの文具を世に出してきました。そこで、古い文具に詳しい、たいみちさんと中村研一さんをお招きして、昔から今、さらにその先へとつながるライオン事務器の文具の魅力を伺いました。

たいみちさん

輸入・廃盤文具をこよなく愛する会社員。消ゴムの収集に始まり、現在は鉛筆、クレヨン、ステープラ、クリップなど、多岐にわたる文具を発掘・収集している。

中村文具店
中村研一さん

東京・武蔵小金井で60年続く中村文具店の三代目店長。2010年の区画整理による店舗移転を機に古文具店として再スタート。

中村文具店
東京都小金井市中町4－5－31
ＪＲ武蔵小金井駅南口から徒歩12分。
小金井神社のすぐ近く。
営業日：土、日と祝日
http://nakamura-bungu.com/

聞き手
歴史資料室担当
馬場 力

昭和44年入社。ライオン事務器220年の歴史的資料を収集・展示している歴史資料室の管理を担当。

ライオン事務器本社にある歴史資料室。ショーケースには所狭しと商品が並んでいる

古い文具に惹かれて

――ライオン事務器歴史資料室にお越しいただきありがとうございます。早速ですが、お二人とも古い文具がお好きだそうですね。

たいみち　私は文具に限らず古いもののデザインが好きなんです。ただ、その中で文具が一番身近だったんです。小さいころから文具が好きで、学校帰りに文具屋に寄って眺めたりしていました。これが料理好きなら料理道具だっただろうし、裁縫好きだったら裁縫道具だったんだろうなと思います。

中村　文具のデザインが好きだと言う女性は結構多いですよね。僕は実家が文具店で、小さい頃からずっと文具に囲まれていたのでちょっと目線が違うかなという気がします。身近にありすぎたのかもしれません。古い文具の魅力に気付いたのは2010年とわりと最近なのです。うちの店が区画整理のために取り壊されることになったときです。ずっと店の棚の上に置いてあって気にも留めなかった箱を「いつからあるんだろ?」と思って開けたんです。するとこんな珍しい形をした穴あけパンチ4が出てきたりして。

たいみち　えっ 4穴なんだ！　初めて見た！

中村　珍しいですよね。こうした古い文具に出会いながら、その魅力に気付いて、廃盤になった文具を集めた店にしようと思ったのです。それが現在の店になったきっかけです。

ライオン事務器との出会いは偶然から

――では、ライオン事務器商品との出会いはそのパンチですか？

中村　いえ、実はオフィスの壁面収納「デリカウォール」をライオン事務器さんの営業の方と一緒に販売したのが出会いです。なので、僕の中ではライオン事務器さんのイメージは文具というよりオフィス家具のイメージの方が強いんです。

――デリカウォールというと、平成になってからということですね。

中村　そうですね。最近です。

たいみち　ずっと文具に囲まれていらしたのでよくご存知なのかと思っていたんですが、意外です。では、ライオン事務器さんの文具との出会いは？

中村　それはやはりこの4穴パンチです（笑）。これを見て、ライオン事務器さんが文具もやっていることに気づきました。あと、スプリングファイルの「No.100K」3ですね。「いつものください」と訪ねて来る常連のお客さまが多かったのが印象に残っています。

――スプリングファイル「No.100K」は、昭和30年代からあるもので、当社のロングセラーです。

中村　そんな昔からあるのですね。たいみちさんはどうですか？

たいみち　私は2色消ゴム2でした。実は私、もともとは輸入文具好きなんです。福岡にいたころですが、ステッドラーみたいな消ゴムは福岡にはなかなかなくて、文具屋を巡って探していたんです。そのときに、水色と緑の2色の消ゴムを見つけて「これかわいい！」と手に取ったのがライオン事務器さんのものでした。輸入ものだと思ったので、国産でこんなおしゃれな消ゴムがあることに衝撃を受けました。これがきっかけで日本の消ゴムもおもしろいかもと思って集めだしたのです。この色、かわいいですよね！

1 たいみちさんのライオン事務器消ゴムコレクション。砂消ゴム、カラフルなもの、タイプライター用とバリエーション豊か　2 たいみちさんが初めてライオン事務器と出会ったという2色消ゴム　3 スプリングファイル「No.100K」。昭和30年代に発売。以来、現在においても長く愛され続けている

ライオンのつぶやき　洋服が広まりつつあった明治ごろは洋服に使うフランネル生地も取り扱っていました。時代に合わせて商品を選んでいたんですね。

機能と美しさ、その絶妙なバランス

――ありがとうございます。かわいいとおっしゃっていただけましたが、この消ゴムは学童用じゃなくて、オフィス向けなんです。そのため、パッケージがちょっと堅いと思いますが……。

たいみち　でもそこが私は好きです。というのも、私が文具を好きなのは、小学生くらいのときに雑誌で「ドイツ文具の機能美」という記事を読んだからなんです。「機能美」という言葉を単純にかっこいい！と感じました。それからずっと、機能的なものに宿るシンプルな美しさに惹かれ続けています。今でも海外の文具は好きなのですが、それとは違う、ライオン事務器商品の醸し出す、日本の文具の機能的な美しさがあると思うんです。媚びていないといいますか。

中村　「ライオン事務器」という名前からして質実剛健を貫いています。しかも、ライオン事務器商品は古いものが今に受け継がれているのがいいですね。さきほどのNo.100Kファイルもそうですが、時代に流されない普遍的な良さがあると思います。

たいみち　良いものを地道に作っていらっしゃいます。古文具を探していて、「あっこれいいな」と思って手に取ったらライオン事務器商品だったことがたびたびあります。このクレヨン5もそうなんですけど。

――これはまた古いものを。明治くらいのものだと思います。

たいみち　ライオン事務器さんのコーポレートカラーの赤、緑、白の色が好きなんだと思います。あと、この時代の文具の、欧米に頑張って追いつこうとしている姿勢も好きなんです。頑張っているなあと微笑ましく思って。

――当社は明治～大正頃は輸入文具の販売を請け負っていました。昭和に入ってから5代目社長のもと、文具メーカーとして力を入れ始めたのです。輸入文具は一つのお手本でした。

たいみち　そうだったんですね。頑張ってローマ字を使って洋風を演出していますよね。

中村　このころの日本の文具メーカーはどこも欧米風にすることで高級感を出そうとしていたんでしょうね。

3

Nakamura's Favorite item

4穴パンチ 4

改装前からずっと店にあったもので、愛着がある。カエルみたいな見た目がかわいい。

Taimichi's Favorite item

クレヨン 5

日本製に見えないモダンなデザインがお気に入り。ライオン事務器さんの堅実なイメージとのギャップに驚いた。

長く愛されるものをこれからも

――ライオン事務器はおかげ様で2012年に創業220周年を迎えました。今後、期待していただけることがあれば教えてください。

たいみち　ライオン事務器さんにはこれからもスタンダードで機能的なものを作っていってもらいたいです。今は文具でもキャラクターものがかなり多くなっていて、逆に選択肢が狭まっているんじゃないかと思います。

中村　同じく、ライオン事務器さんには時代の流れに左右されない良いものを作ってほしいと思います。

たいみち　道具は機能的であってこそだと思います。

中村　まさにその通り。スタンダードなものこそ、この先もずっと愛されていくものになるのではないでしょうか。「ライオン事務器のこの商品じゃなきゃだめだ」というお客さんが今もいるように。

――大変ありがたいお言葉です。古くても良いものは残しながら、一方で、文具のプロとしてお客さまに使っていただきたいもの、長く使っていただける商品をこれからも生み出していきたいと思います。本日はありがとうございました。

たいみちさんと中村さんの対談こぼれ話

今回の対談のこぼれ話を220周年記念サイトに掲載しています。誌面では載せきれなかったお二人のライオン事務器文具への愛がさらに炸裂！

Webサイト
限定コンテンツ!

事務効率化コンサルタント・オダギリ展子さんに聞く！ライオン事務器オフィスお悩み解決！

取扱説明書の管理、なくしやすい付箋、書類の紛れ込み……。ライオン事務器の社員3名が、尽きないオフィスの悩みを事務のエキスパート・オダギリさんにぶつけました！ 目からウロコのお悩み解決術とは……!?

220周年記念サイトへのアクセスはこちらから！
http://www.lion-jimuki.co.jp/220th/

ライオンのつぶやき　ライオン事務器歴史資料室にはぬいぐるみ、置物などライオングッズのコレクションコーナーもあります。会いに来てくださいね！

会社概要

会社名	株式会社ライオン事務器
代表者	福井 資
本社所在地	〒164-0003　東京都中野区東中野2丁目6番11号
TEL	03（3369）1111（代表）
FAX	03（3227）7810
創業	1792年（寛政4年）
設立	1921年（大正10年）
資本金	26億7,700万円
取扱品目	オフィス家具、文具事務用品、事務機器、学校什器備品、OA機器、OAサプライズ、福祉施設関連什器
従業員数	366名（2012年10月現在）
主要取引銀行	みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、商工組合中央金庫
関係会社	福井商事株式会社、株式会社サンライテック ライオンファイル株式会社、株式会社サンワブロードビジネス 株式会社ライオンロジスティクス

事業所所在地

新宿本社ビル
〒164-0003　東京都中野区東中野2丁目6番11号　ライオン新宿本社ビル
TEL：03-3369-1111（代表）　FAX：03-3227-7810

日本橋オフィス
〒103-0004　東京都中央区東日本橋2丁目24番14号　日本橋イーストビル8F
TEL：03-3865-1211　FAX：03-3865-1270

東大阪ビル
〒577-8560　大阪府東大阪市長田中3丁目5番44号
TEL：06-6747-5681（代表）　FAX：06-6747-1270

札幌支店
〒004-0866　北海道札幌市清田区北野六条2丁目14番3号
TEL：011-883-6722　FAX：011-883-6744

仙台支店
〒983-0852　宮城県仙台市宮城野区榴岡5丁目1番35号　ロイメント仙台8F
TEL：022-792-3881　FAX：022-792-3771

多摩店
〒164-0003　東京都中野区東中野2丁目6番11号　ライオン新宿本社ビル2F
TEL：03-3361-6977　FAX：03-3361-6987

北関東支店
〒349-1158　埼玉県加須市新利根2丁目9番地1号
TEL：0480-72-8411　FAX：0480-72-8416

横浜支店
〒231-0033　神奈川県横浜市中区長者町5丁目85番地
明治安田生命ラジオ日本ビル9F
TEL：045-262-5220　FAX：045-262-5260

名古屋支店
〒461-0025　愛知県名古屋市東区徳川1丁目901番地　サンエース徳川7F
TEL：052-930-8510　FAX：052-930-8525

広島支店
〒733-0037　広島県広島市西区西観音町2番1号　第3セントラルビル
TEL：082-291-2410　FAX：082-291-2466

福岡支店
〒812-0014　福岡県福岡市博多区比恵町4番10号　ピアエクセル2F
TEL：092-441-1731　FAX：092-473-6416

新潟営業所
〒950-0915　新潟県新潟市中央区鐙西2丁目35番地24号　一栄ビル2F
TEL：025-244-8150　FAX：025-244-8155

大利根センター
〒349-1158　埼玉県加須市新利根2丁目9番地1号
TEL：0480-72-6610　FAX：0480-72-6731

滋賀センター
〒527-0125　滋賀県東近江市小田苅町2004番地
TEL：0749-45-0697　FAX：0749-45-0084

海外拠点

米国
LION OFFICE PRODUCTS, INC.
米国カリフォルニア州ガーデナ市西アロンドラ街401号
（401 W. ALONDRA BLVD.，GARDENA. CA 90248-2492　U.S.A.）

台湾
福獅事務機器股份有限公司
台湾台北市信義路5段5号世貿中心7F08

中国
福獅辦公用品貿易（上海）有限公司
中国上海市四平路311号甲恒城花苑1104号

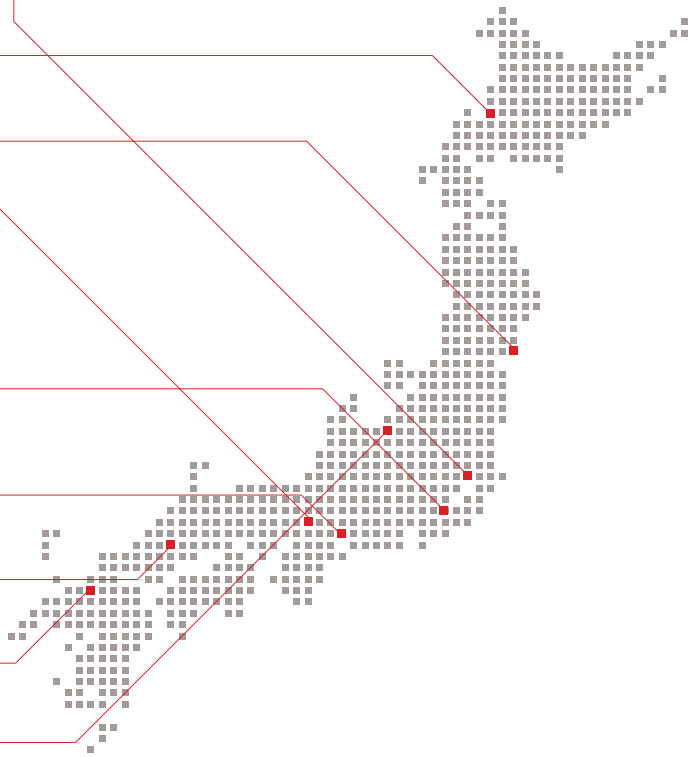
ライオン事務器は、ISO14001、9001を認証取得しています。

ISO14001認証取得
ライオン事務器の企業レベルでの地球環境保護への取り組みは、ISO14001の認証取得という確かな証のもと進められています。
登録事業所：新宿本社ビル

ISO9001認証取得
オフィスニーズに応える、さまざまな製品、技術、サービス。
ISO9001認証取得は、品質を追求するためのシステムの証です。
登録事業所：新宿本社、大利根センター

ライオン事務器は、プライバシーマーク付与の認定を受けています。

ライオン事務器は、JIS Q15001（個人情報保護に関するコンプライアンス・プログラムの要求事項）の基準を満たし、2006年8月25日に一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）より「プライバシーマーク」付与を認定されました。



発行元
株式会社ライオン事務器

本社
〒164-0003　東京都中野区東中野2丁目6番11号
TEL：03-3369-1111

お客様相談室
TEL：0120-074416　FAX：0120-402539
http://www.lion-jimuki.co.jp/

ライオン事務器220周年記念サイトオープン！
220周年記念PR誌には載せきれなかったこぼれ話や取材記事など、
ウェブだけのコンテンツが盛りだくさん！
http://www.lion-jimuki.co.jp/220th/

PR1212987SHNI　999-11